

2024MAXXIS KTチャレンジ開催概要（年間6戦） エンジョイカーター向けクラス

KTエンジンを使用し、タイヤの本数制限（年間8本まで使用可能）

参加費	11,000円（お弁当付き）	
ライセンス	SLまたはJAFライセンス必備	
対象年齢	満20歳 以上 ※満60歳以上の方にはEnjoy60（E60）ポイントが自動的に付与となります。	
出場資格	コースオーガナイザー及び指定ショップが認めた者（SLクラス出場の方は参加できません）	
固定ゼッケン制	2025年度は前年度シリーズ1位の選手はゼッケン1番とし、その他は希望ゼッケン登録制とします。（途中変更は禁止です）	
使用フレーム	フロントフェアリンク・サイドボックス・リアプロテクション必備とする。	
使用エンジン	KT100 SD/SC/SEC（新旧問わず使用可）	
キャブレター	WB3A・WB21・WB33 改造禁止 部品変更禁止	
リストラクター	19.8Φmmリストラクター装着（品番指定 787-13586-00）	
スキッシュエリア	SL規則に準拠する。	
インテークサイレンサー	CIK-FIA登録および公認インテークサイレンサー必備 1つの吸入径は23Φmm以下とする。いずれも口径の加工・改造は認められません。	
クラッチ	YAMAHA製 乾式クラッチまたは湿式クラッチどちらでも使用可能とし、改造は禁止される。	
フロントフェアリング	必備 ※公認取得済み以外でも使用可能	
リアプロテクション	必備	
ホイールハブ	改造・変更とも自由	
ホイール	一般市販品でモデル、材質の変更は自由とする。	
使用タイヤ	DRY MAXXIS sports WET SLタイヤ（銘柄自由） ※ドライとウェットタイヤの組み合わせは禁止とする。	
最低重量	満20歳～満59歳までのドライバー	155Kg
	女性および満60歳以上のドライバー	150Kg
ドライタイヤ制限規定（年間8本まで）	1年を通して8本までとし初戦で使用したタイヤ以外に4本まで交換する事が可能 レインタイヤの使用は、主催者が許可した場合のみ使用する事が可能 練習走行（登録タイヤ以外でも使用可能） 公式練習からは登録タイヤを使用する事 例）初戦4本使用→3戦目 フロント2本交換→6戦目 フロント 2本交換 合計8本 1度使用（登録）したタイヤはレース終了後に再度マーキングを行います。 次戦の朝車検時にマーキングを確認します。 ※確認出来ない場合は交換扱いとなります。 ※1度交換したタイヤを次戦以降で再度登録する事は可能ですが、使用本数には カウントされません。 ※タイヤ預かり保管は行いません。	
タイヤの変更	レース中（公式練習から）に登録タイヤ以外の交換は認められません。 ※バースト等が発生した場合は技術委員長の許可を受けて1本のみ交換可能とします。 この場合はタイヤ制限規定を適用いたしません。	
レース形式/スターティンググリッド	公式練習（10分間） タイムトライアル ヒート1 ヒート2 ファイナルヒート	タイムトライアルの結果が、ヒート1、ヒート2のグリッドとなります。 ファイナルヒートのグリッドはヒート1、ヒート2のポイント合計の最も少ないポイントのドライバーがポールスタートとなります。（特別規則書第3章 第14条 参照ください）
優勝者へのハンディ制の設定	優勝者は次戦のみ、主催者より配布される排気リストラクターを装着し参加する事になります。 当該レース終了後に排気リストラクターをお渡しいたします。（レンタル品） 第1戦と最終戦はハンディ設定はありません。（第2戦から第5戦までが対象）	
ポイントの付与	全てのヒート（TT以上）にポイントが付与し、ポイントの合計がシリーズポイントとして加算されます。	
賞典	WEST CUP競技規則に準拠（ファイナルヒートの結果をもって表彰とします） 茂原WESTCUP特別規則書を参照ください。 ※E-60クラスの上位3選手には記念楯の授与(副賞なし)	
シリーズ賞典	茂原WESTCUP特別規則書を参照ください。 茂原表彰パーティー無料招待（上位5選手まで） ※E-60クラスも表彰対象です	

※本レースは年度中に規則の変更など行う場合がございます。

参加者様がより楽しめるレースを目指しておりますのでご理解ご協力をお願い致します。